

409 熱帯泥炭地のサゴヤシ生育と土壌環境

生産生態制御学講座 栽培土壌学分野 橋本九一



熱帯泥炭土壌は湛水状態であるため、作物栽培を行う際に排水を必要とする。しかし、過度の排水は泥炭土壌の消耗に影響を与える。サゴヤシはこの土壌で主に栽培されているデンプン生産作物であるが、過度の排水がサゴヤシ生育に与える影響は分かっていない。



目的

地下水位がサゴヤシ生育に与える影響の把握

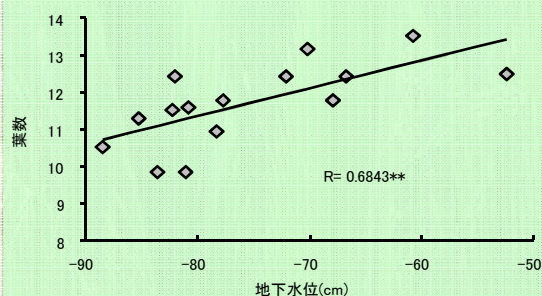
材料と方法

実験場所: インドネシア国リアウ州ティンギ島(1° 30'N 103° 40'E)のサゴヤシプランテーション。

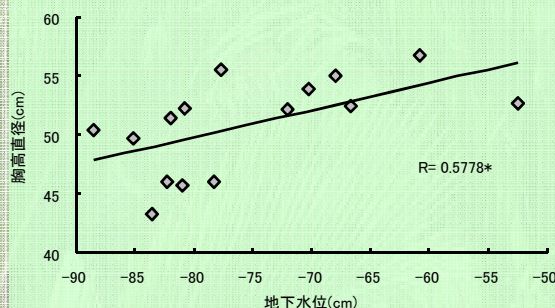
供試作物: 生育8年の幹立ち期のサゴヤシ

供試圃場: 地下水位の異なる15地点

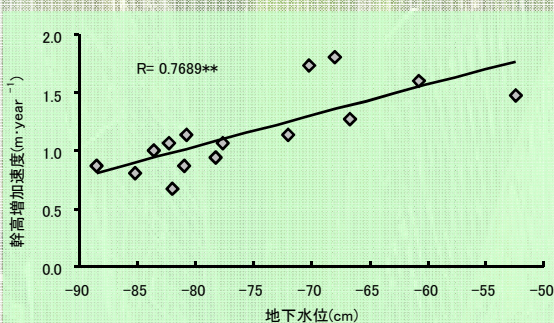
測定項目: 地下水位、葉数、胸高直径、幹高増加速度、幹体積増加速度



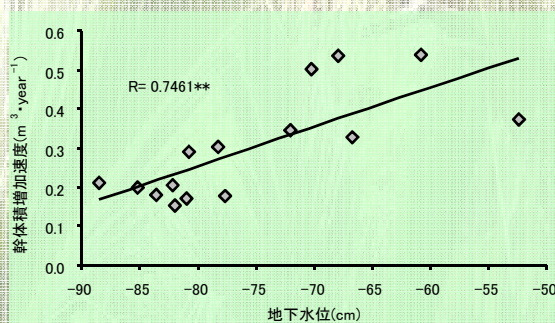
葉数と地下水位の関係



胸高直径と地下水位の関係



幹高増加速度と地下水位の関係



幹体積増加速度と地下水位の関係

結論

熱帯泥炭地において極度な排水を避けることでサゴヤシ生育の維持が可能である。